

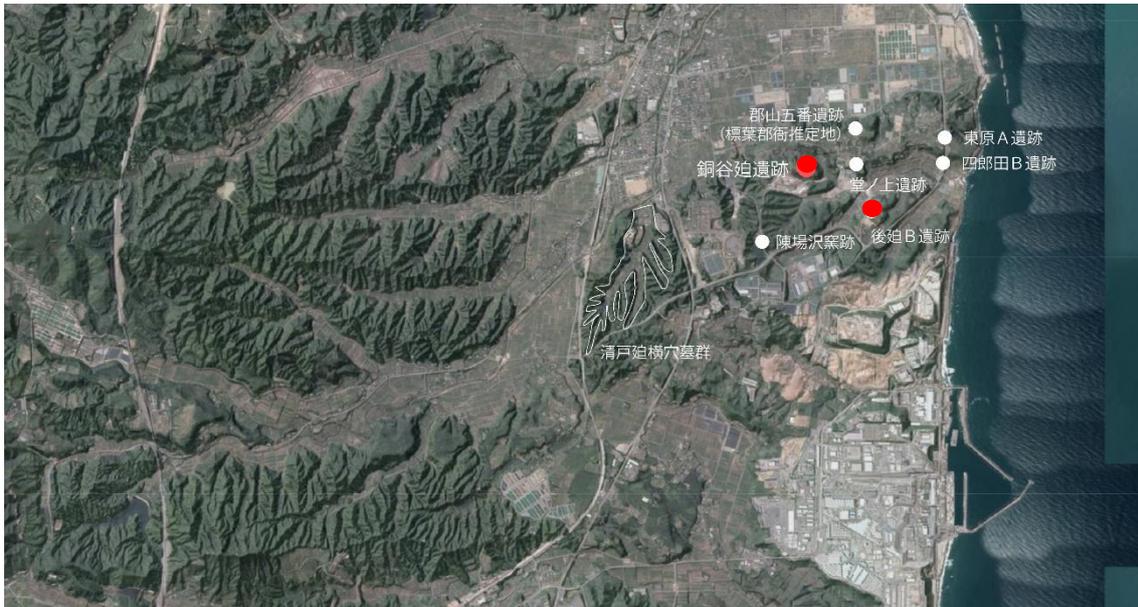
## 銅谷迫遺跡・後迫B遺跡の調査について

公益財団法人福島県文化振興財団 青山 博樹

高放射線量下・帰還困難区域(双葉町)での調査

周辺の遺跡

郡山台地北部に郡山五番遺跡(陸奥国標葉郡衙推定地)に関連する遺跡が分布



郡山五番遺跡 陸奥国標葉郡衙推定地

(google map を改変)

堂ノ上遺跡 郡衙付属寺院跡？

陳場沢窯跡 須恵器、鷗尾出土

東原 A 遺跡 緑釉陶器、挂甲小札、墨書土器「千刀自賣」出土

四郎田 B 遺跡 津址

後原 A 遺跡 集落跡

清戸迫横穴墓群 総数 300 基以上、76 号横穴墓は国指定史跡、8号横穴墓で頭椎大刀出土

## 銅谷迫遺跡

弥生時代中期後葉、古墳時代終末期～平安時代、江戸時代の遺跡

とくに古墳時代終末期～平安時代の遺構が多い

浪江町赤坂 D 遺跡の窯跡で生産された瓦と特徴が一致する瓦が出土

住居跡群から掘立柱建物群へ移行(居住域から官衙域へ)

周辺の遺跡と類似する規格的な大型掘立柱建物跡の存在

「ドウヤサク」という地名は江戸時代の鋳物などの金属製品生産に由来



カマドの心材に転用された平瓦

## 後迫 B 遺跡

弥生時代中期後葉、古墳時代前期、後・終末期、奈良・平安時代、江戸時代の遺跡

とくに古墳時代終末期～平安時代の遺跡が多い

銅谷迫遺跡が官衙域へ移行するのに対し、後迫 B 遺跡は居住域であり続ける

弥生時代の石剣と石戈の出土

近世墓と満福寺跡

近現代の遺物

